

北部圏域グループホーム情報シート

2024（令和6）年12月 1日現在の情報

グループホーム名			グループホームこころ									
			運営法人/事業所名		合同会社ONEHEART							
定員			女性		名	男性		名	男女問わず	5	名	
基本情報	ホームの所在地		沖縄県国頭郡国頭村字辺土名1511-4									
	連絡先 TEL・FAX		TEL：	0980-50-1013			FAX：					
	メールアドレス		kokoro1511.4@gmail.com									
	ホームページ		https://www.big-advance.site/s/187/1518									
	開所日		365日開所 or 閉所日あり（⇒いつ閉所？）									
支援内容・設備等	主な対象者 （受け入れ可能に○）		知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害					
			○	○		○	○					
			医療的ケアについて⇒ 支援可能 ・ 支援不可能 （支援可能な場合の支援内容： ）									
	グループホーム運営において大切にしていること		村内出身者を優先に地元で安心して生活できる場所としてアットホームな雰囲気を大切にしています									
	職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 （介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください） （ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください）		職員の皆さん器用で家事も得意なのでホームは常に綺麗な状況を保っています。訪問された方は皆さんここに住みたいと言って頂いています。グループホームこころの入所者さん身の回りの事は自立されており職員は声掛け見守り支援程度の方が入所されています。各居室にはベッド、テレビ、エアコン、冷蔵庫等が備え付けでありますので入所時のご負担を抑えられるようにしております。職員の勤務時間も14:30～翌8:00までとなっておりますので夜間の支援も充実しております。									
	ホームのタイプ		○	介護サービス支援型（昼間は通所施設に通う）								
				日中サービス支援型（通うかホームで過ごすか選択可能）								
				外部サービス支援型								
				夜間支援体制 有り（ 時間帯など 〇時～〇時まで ） ・ 無し								
	ショートステイ	有り	○	併設型（専用居室あり）								
無し			○	空床利用型（空き居室を利用）								
立地環境や建物 （あてはまるものに☑）			☐ 一戸建て ☐ アパートタイプ ☒ GHとして新たに建設 ☒ 静かな場所 ☐ 2階建て ☐ 3階建て ☐ 段差あり ☒ バリアフリー ☐ エレベーター有 〈この他建物の特徴： 〉									
食事について （あてはまるものに☑）			☒ ホーム内で調理 ☐ 外部委託 ☐ その他（ ）							刻み食等の対応 可能 or 要相談		
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください			要介護者の方は設備が対応していないためご遠慮いただいております									

利 用 料	利用料のめやす	合計金額	58,000	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です	
		(内訳)	家賃	28,000	食費	20,000
			光熱水費	10,000	日用品費	
			オプション①	円	() 費用	
			オプション②	円	() 費用	
			オプション③	円	() 費用	
			その他	円	(特別な支援に要する) 費用	
		※ご本人の収入によっては、国の制度により 1 万円の補助が出ます				
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内研修の実施 ☐ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加					
	その他研修や、職員の育成で重視している事等	入所者の声に耳を傾け常に変化を読み取れるようにお願いしています				
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内虐待防止研修の実施 ☒ 外部虐待防止研修への参加					
	虐待防止で重視している事等	入所時に本人の通帳を預かるようにしており財産を守ることが出来るよう取り組んでいます				
見学・体験の受け入れについて	見学OK 空室があれば体験も可能です。					
自由記載（課題など）						

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

北部圏域グループホーム情報シート

2024（令和6）年 1 月 7 日現在の情報

グループホーム名			グループホームえすの里									
			運営法人/事業所名		社会福祉法人一心福祉会／グループホームえすの里							
定員			女性	5	名	男性	15	名	男女問わず		名	
基本情報	ホームの所在地		沖縄県国頭郡大宜味村字津波418番地									
	連絡先 TEL・FAX		TEL：	0980-44-2117			FAX：	0980-44-2129				
	メールアドレス		gh-s@issshinfukushikai.or.jp									
	ホームページ		https://www.issshinfukushikai.or.jp									
	開所日		365日開所 or 閉所日あり（⇒いつ閉所？）									
支援内容・設備等	主な対象者 (受け入れ可能に○)		知的障害		身体障害		重症心身障害		精神障害		発達障害	
			19									
			医療的ケアについて⇒ 支援可能 ・ 支援不可能 (支援可能な場合の支援内容：)									
	グループホーム運営において大切にしていること		・個々のプライバシーと尊厳の尊重 ・栄養バランスの取れた食事の提供 ・自立支援とコミュニティの促進 ・弱点に対するサポートと強化地域社会との連携 ・日常生活とイベントの豊かなプログラム ・適切な施設と設備の維持									
	職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください)		定員は20名（ウェーブ棟10名、クガニー棟10名）です。区分4～6の20代から70代までの利用者が入居しています。20代の女性は令和4年3月に体験入居後に正式に入居されました。利用者の皆さんは自己主張があり、多少のトラブルもありますが、それをご愛敬と捉えて支援しています。居室で個人的な時間を過ごしたり、共有スペースのリビングで他の利用者と共に楽しく過ごしています。日常生活や人間関係の悩みが多く、よく相談事があり利用者さんからよく声を掛けてきます。食事、入浴、身辺支援、声かけ促し、適宜見守りが必要です。服薬は介助が必要ですが、食事介助は不要です。ただし、誤嚥のリスクがある利用者が数名いるため、見守りを意識して取り組んでいます。 強度行動障害が6名おり、日常生活の過ごし方や他者との関わり方などの支援が必要です。個別の外出や通院などもスタッフが付き添い対応しています。コミュニケーション、スケジュールなど、本人の特性に基づいた支援を組み立てています。									
	ホームのタイプ		介護サービス支援型（昼間は通所施設に通う）									
			日中サービス支援型（通うかホームで過ごすか選択可能）									
			外部サービス支援型									
			夜間支援体制 有り（時間帯など 22時～07時まで） ・ 無し									
	ショートステイ	有り	併設型（専用居室あり）									
無し		空床利用型（空き居室を利用）										
立地環境や建物 (あてはまるものに☑)		☒ 一戸建て ☐ アパートタイプ ☒ GHとして新たに建設 ☒ 静かな場所 ☒ 2階建て ☒ 3階建て ☐ 段差あり ☐ バリアフリー ☒ エレベーター有 〈この他建物の特徴： 大宜味村国道58号線沿い海と山が身近にあります。〉										
食事について (あてはまるものに☑)		☒ ホーム内で調理 ☐ 外部委託 ☐ その他（ ）									刻み食等の対応 ☒ 可能 or 要相談	
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください		障害者手帳を交付されている方：知的障害者 原則18歳以上の方 障害支援区分4～6に認定されている方 (1) 喧嘩、口論、泥酔等他人に迷惑をかけない。 (2) 指定した場所以外での火気を用いないこと。 (3) 施設の秩序、風紀を乱し、又は安全衛生を害さないこと。										

利 用 料	利用料のめやす	合計金額	41000	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です	
		(内訳)	家賃	20000円程度	食費	20000
			光熱水費	10000円	日用品費	実費
			オプション①	円 () 費用		
			オプション②	円 () 費用		
			オプション③	円 () 費用		
			その他	1000 円 (特別な支援に要する) 費用		
	※国の制度により家賃補助 1 万円が出ます					
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)		☒ 法人内研修の実施 ☒ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加				
		その他研修や、職員の育成で重視している事等				
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)		☒ 法人内虐待防止研修の実施 ☒ 外部虐待防止研修への参加				
		虐待防止で重視している事等	スタッフの教育と研修：スタッフに対して、障害者の対応やコミュニケーション、ストレスマネジメント、虐待の定義とその防止策についての定期的な研修を実施。			
見学・体験の受け入れについて		見学の受け入れ：事前予約が必要です。見学者は施設の設備、プログラム、日常の運営などを見ることができます。				
自由記載（課題など）		現在重要な課題として人材不足に直面しています。介護福祉士等、資格を持つ専門職の確保は勿論のこと、資格無しの人でも応募がありません。具体的には、求人活動を積極的に行っているにもかかわらず、十分な応募がありません。必要としている方は利用者の方々とのコミュニケーションを大切にできるスタッフです。				

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

北部圏域グループホーム情報シート

2025(令和4) 7年 4月 16日現在の情報

グループホーム名		グループホーム虹色									
		運営法人/事業所名		合同会社フロウ							
定員		女性		名	男性		名	男女問わず	16	名	
基本情報	ホームの所在地		東村慶佐次758-100								
	連絡先 TEL・FAX		TEL:	0980-43-2390			FAX:	0980-43-9156			
	メールアドレス		nijiir@fro-nakijin.jp								
	ホームページ										
	開所日		365日開所 or 閉所日あり(⇒いつ閉所?)								
支援内容・設備等	主な対象者 (受け入れ可能に○)		知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害				
			○	○		○	○				
			医療的ケアについて⇒ 支援可能・支援不可能 (支援可能な場合の支援内容:)								
	グループホーム運営において大切にしていること		○月に1～2回は余暇活動昼食を食べに行ったりや買い物支援を行っています。 ○各部屋は個室となっており、WiFiを設置しインターネット環境も整えております。 ○地域行事に力も入れ、区の清掃行事や村内のピーチクリーン運動などに積極的に参加しております。 ○東村という利点を生かし、ゆったりとした静かな環境の中、こころ豊かな生活を目指しております。 ○清潔な環境を提供するという理念のもと、毎日の清掃などに力を入れております。 ○金銭管理においては東村社会福祉協議会と連携し安心・安全な金銭管理をしていくようにしております。								
	職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください)		○定員16名、区分無し～6まで、20代～60代後半の方が入居されています。 ○主に精神疾患の方が多く入居しております。 ○全盲の方などおりますが、介護福祉士の免許を取得している職員などが介助をしております。 ○透析をしている方もあります。透析をおこなっているクリニックと密に連携し入居者の方の状態を情報共有して体調面の管理をしております。 ○一般就労されている方も入居しております。 ○現在は入浴介助が必要な方は入居しておりません。必要な時は要相談になります。 ○都会とは違い、周囲にはコンビニなど気軽に買い物できる環境がございません。しかしその環境を生かし地域の共同売店に協力してもらいアルコール依存症の方へのお酒の販売をしないようにしてもらっております。 ○地域に根差し自立した生活をサポート致します。								
	ホームのタイプ		○	介護サービス支援型(昼間は通所施設に通う)							
			○	日中サービス支援型(通うかホームで過ごすか選択可能)							
				外部サービス支援型							
			○	夜間支援体制有り(時間帯など 22時～5時まで)・無し							
	ショートステイ	有り		併設型(専用居室あり)							
	無し		空床利用型(空き居室を利用)								
立地環境や建物 (あてはまるものに☑)		☑一戸建て ☑アパートタイプ ☑GHとして新たに建設 ☑静かな場所 ☑2階建て ☐3階建て ☐段差あり ☐バリアフリー ☐エレベーター有 〈この他建物の特徴: 〉									
食事について (あてはまるものに☑)		☐ホーム内で調理 ☑外部委託 ☐その他()							刻み食等の対応 可能 or 要相談		
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください		特にありません。									

利 用 料	利用料のめやす	合計金額	59000	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です	
		(内訳)	家賃	38000	食費	9000
			光熱水費	10000	日用品費	2000
			オプション①	円	()	費用
			オプション②	円	()	費用
			オプション③	円	()	費用
		その他	円	(特別な支援に要する)	費用	
	※ご本人の収入によっては、国の制度により1万円の補助が出ます					
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	☐ 法人内研修の実施 ☐ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加					
	その他研修や、職員の育成で重視している事等	会社内での伝達講習や看護師主催の医療ケア等				
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	☐ 法人内虐待防止研修の実施 ☐ 外部虐待防止研修への参加					
	虐待防止で重視している事等	スタッフ全体で虐待にあたる「言動・行動」を常に気を付け、入居者の方の話を常に耳を傾ける事を心がけております。				
見学・体験の受け入れについて	見学→いつでも可能です。 体験→部屋が空いている場合は可能					
自由記載（課題など）						

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

北部圏域グループホーム情報シート

2025（令和7）年 1月 9日現在の情報

グループホーム名			共同生活援助事業所With								
			運営法人/事業所名		合同会社フロウ						
定員			女性	10	名	男性	10	名	男女問わず		名
基本情報	ホームの所在地		沖縄県国頭郡今帰仁村字上運天1695番地3								
	連絡先 TEL・FAX		TEL：	0980-56-1671			FAX：	0980-43-9156			
	メールアドレス		with@fro-nakijin.jp								
	ホームページ										
	開所日		365日開所 or 閉所日あり（⇒いつ閉所？）								
支援内容・設備等	主な対象者 （受け入れ可能に○）		知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害				
			○	△（要相談）	×	○	○				
			医療的ケアについて⇒ 支援可能 ・ 支援不可能 （支援可能な場合の支援内容：）								
	グループホーム運営において大切にしていること		○余暇活動に力を入れており毎月1回以上余暇活動があります。毎月リクエストや皆で相談しながら活動内容を決定します。（ホテルランチバイキング・お祭り等）（新型コロナの状況による） ○グループホーム内の居室は完全個室で、プライバシーが守られます。 ○入居者様のやりたい！挑戦したい！等の生活自力能力を養うため、職員と一緒にサポートさせていただきます。 ○休日にはそれぞれ好きなところに外出OK（職員へ外出先、戻り時間伝える）要望によっては付き添いも可能です								
	職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 （介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください） （ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください）		○定員20名（男性10・女性10）区分無し～5の30代～80代の方が入居されています。 居室で自分の時間を過ごされたり、ダイニングで他の利用者と同じ空間で自分なりに楽しく過ごされています。入浴、整容などについては一部介助の方もおられます。お薬の管理（服薬確認）や、金銭管理も行っております。個別の外出や通院などについては基本的にはご家族様対応ですが、要相談で付き添いも可能でございます。 男性は知的・精神が半々金銭管理や服薬管理。入浴介助、整容、買い物の際の付き添い支援を必要とする方が数名おられ、女性は精神障がいを中心でADLは問題ないけれど、幻聴や妄想で生活がしづらい、被害的やうつになってしまうといった方が入居されています。 ○出来ることはなるべく自力で！出来るようになるまで一緒に根気強くサポート致します。								
	ホームのタイプ		○	介護サービス支援型（昼間は通所施設に通う）							
				日中サービス支援型（通うかホームで過ごすか選択可能）							
				外部サービス支援型							
			○	夜間支援体制 有り（ 時間帯など 20時～6時まで ） ・ 無し							
	ショートステイ	有り		併設型（専用居室あり）							
無し		○	空床利用型（空き居室を利用）								
立地環境や建物 （あてはまるものに☑）		☒ 一戸建て ☐ アパートタイプ ☐ GHとして新たに建設 ☐ 静かな場所 ☐ 2階建て ☐ 3階建て ☐ 段差あり ☐ バリアフリー ☐ エレベーター有 〈この他建物の特徴： 〉									
食事について （あてはまるものに☑）		☒ ホーム内で調理 ☐ 外部委託 ☐ その他（ ）							刻み食等の対応 可能 or 要相談		
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください		○最低2回（平日・休日1回づつ）体験入居を通して、本人も他の利用者も穏やかに過ごしていけるか？を見させていただいています。新たな経験を通して豊かな生活を過ごして頂きたいと思います。 ○日中（平日）は事業所へ出勤して頂くか、デイサービス（デイトケア）に通所して頂きます。 ○入居後もご家族の協力が必要な場合があります。定期的な面談や必要時のご協力、ご相談の対応宜しくお願い致します									

利 用 料	利用料のめやす	合計金額	40,000～45,000円程度	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です	
		(内訳)	家賃	21,000～22,000 (¥10,000補助)	食費	15,500
			光熱水費	7,000+電気使用料	日用品費	1,000
			オプション①	円 () 費用		
			オプション②	円 () 費用		
			オプション③	円 () 費用		
		その他	円 (特別な支援に要する) 費用			
	※ご本人の収入によっては、国の制度により1万円の補助が出ます					
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)		☐ 法人内研修の実施 ☒ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加				
		その他研修や、職員の育成で重視している事等	外部研修には自ら探すことや、研修の情報を伝え、参加したい研修を申し出ていただけるようにしています。			
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)		☐ 法人内虐待防止研修の実施 ☒ 外部虐待防止研修への参加				
		虐待防止で重視している事等	○研修で学んだことや気づいたことをスタッフ全体で周知出来る様に伝達講習を怠らない様に行っています。 ○「これは虐待に当たるのでは？」と感じたらすぐに管理者。サビ官に報告するように日頃から声掛けをしています。			
見学・体験の受け入れについて		見学➡随時 (コロナの状況により、時期を相談させていただくことがあります) 体験➡空き部屋がある場合に可能 * 実際の入居までに最低でも平日に1回以上体験 休日に1回以上の体験が必要				
自由記載 (課題など)						

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。